全国市民アクションニュース

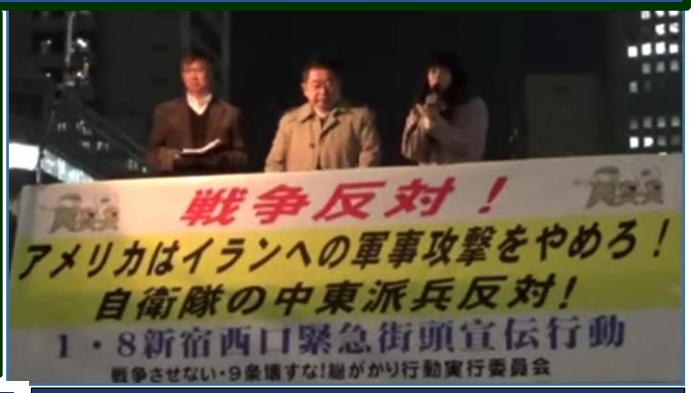
No：19
2020年1月27日

〒101-0061
東京都千代田区神田三崎町3-3-3
太陽ビル402市民ネット内
■電話 03-3221-4668
■Mail：info@kaikenno.com
発行：安倍9条改憲NO！
全国市民アクション

安倍9条改憲NO！改憲発議に反対する全国緊急署名

新署名が本格スタート
今年こそ改憲断念の実現を！

2020年の新しい年を迎え、当初より提起されていた新しい署名「改憲発議に反対する全国緊急署名」が本格スタート、年頭から、全国各地で街頭での署名活動が取り組まれました。東京では、１月８日、総がかり行動実行委員会が、新宿駅西口で街頭宣伝行動を実施し、新署名による街頭署名活動が実施されました。



元旦、初詣客に署名の訴え！

1月1日、東京・日野市では「市民アクションひの」に参加する仲間たち42人が、初詣でにぎわう高幡不動尊前で新署名による街頭署名を実施しました。また、1月3日には、東京・杉並では「9条変えるな！杉並市民アクション」が区内5カ所の駅頭で87人が参加し、アベ政治を許すな！スタンディング・新署名街頭宣伝活動を実施。また、同日、北海道旭川でも「旭川共同行動実行委員会」の50人が「アベ政治を許さない」のスタンディングと新署名による署名活動を実施しました。

また、これらに続き、1月6日、北海道札幌では「ＳＴＯＰ安倍政治中央区実行委員会」が街宣署名活動を実施、7日は青森県9条の会、8日、東京・新宿で総がかり行動実行委員会。石川県では「安倍9条改憲ＮＯ市民アクションいしかわ」などが実施しました。

【1月９日以降は各地の取り組み－４Ｐ～５Ｐ参照】

20日から始まった通常国会での改憲発議を必ず阻止し、今年こそ改憲を断念に追い込むため、これまで以上の取り組みが求められています。新年を迎え、新たな決意で突き進みましょう。

安倍政権を退陣させる
２・６市民集会への参加を！

今年初めての19日行動に1700人
自衛隊の中東派兵反対！改憲発議阻止！
今年こそ安倍政権の打倒を！

「総がかり行動実行委員会」・「安倍９条改憲ＮＯ！全国市民アクション」は共催で、今年初めてで 52 回目となる 19 日行動を実施し、1700 人が参加しました。安倍政権が強行した自衛隊の中東派兵に抗議するとともに「桜を見る会」問題で露呈している政権の私物化を糾弾し、改憲発議阻止、安倍政権打倒に向けた新たな決意を固める集会となりました。

集会は藤本泰成さん（戦争をさせない 1000 人委員会）が主催者挨拶を行い、「桜を見る会」問題や自衛隊の中東派兵問題に触れながら暴走を続ける安倍政権を今年こそ打倒する年にしよう！と訴えました。

政党からは共産党の吉良よし子参院議員、立憲民主党の岸まき子参院議員が登壇。それぞれ、新しい年を迎えて新たな決意で安倍政権打倒のため共にたたかうことを述べました。

市民や運動団体の代表からは「ミサイル基地はいらない宮古島住民連絡会」の清水早子さん、「戦争させない品川総がかり行動実行委員会」の池野隆さん、「３・１朝鮮独立 101 周年キャンペーン」の渡辺健樹さんがたたかいの報告と共にたたかう決意を述べました。

最後に、木下興さん（憲法共同センター）が今後の行動提起を行い集会を終了しました。

1・20 通常国会開会日行動
改憲発議を阻止し、安倍政権退陣へ！
さらなる運動の強化を！

1月20日、第201通常国会が開会しました。総がかり行動実行委員会は、全国市民アクション、共謀罪ＮＯ！実行委員会と共催で、国会議員会館前で、12時から１・20国会開会日行動を開催。500人が参加して、「桜を見る会」徹底追及、改憲発議阻止、共謀罪廃止、安倍政権退陣等を訴えました。

集会は、主催者を代表して高田健さん（9条壊すな！実行委員会）が挨拶し「中東への自衛隊派兵は憲法違反であり認められない。疑惑だらけの国会。内閣は総辞職すべきだ。安倍総理は自分の手で改憲をすると言っている。正念場中の正念場だ。改憲を阻止しよう！」と訴えました。

政党からは、社民党の福島瑞穂参院議員、日本共産党の山下芳生参院議員、沖縄の風の伊波洋一・高良鉄美両参院議員、立憲民主党から熊谷裕人参院議員が登壇し、連帯の挨拶を行いました。

運動団体からは、「共謀罪ＮＯ！実行委員会」の萩尾健太弁護士、「改憲問題対策法律家６団体」の鹿島裕輔弁護士、「『止めよう！辺野古埋め立て』国会包囲実行委員会」の中村俊也さんが、それぞれ、たたかいの報告と共にたたかう決意を述べました。

行動提起は竹下武さん（憲法共同センター）が行い、２・６安倍政権を退陣させる市民集会への参加等を訴えました。

各地でこんな取り組みが

安倍９条改憲ＮＯ！全国市民アクション
☎03－3221－4668

「安倍９条改憲ＮＯ！　改憲発議に反対する全国緊急署名」＝新署名の運動が年明けから全国各地で一せいに始められました。署名運動の報告が次つぎ寄せられています。本欄で順次紹介し、交流しあいたいと考えています。
各地の活動のご報告をお願いします。（事務局）

北海道　市民と野党が初宣伝　札幌市中央区

STOP安倍政治！中央区実行委員会争は１月６日、地下鉄西 28 丁目駅前で新年初の朝宣伝を行い、新署名を訴えました。行動には立憲民主党の村上裕子札幌市議、日本共産党の小形香織札幌市議、新社会党の木山誠二札幌圏支部長も参加、スピーチしました。

北海道「アベ政治を許さない」スタンディングで新署名　旭川共同行動実行委

旭川市の**旭川共同行動実行委員会**は１月３日、繁華街の買物公園で「アベ政治を許さない」のプラカードを掲げてアピール行動。氷点下の寒さをついて約 50 人が参加、新署名を呼びかけました。「安倍自公政権による改憲を許さない署名にご協力を」と呼びかけると、「安倍はほんとうにしようがないやつだ、署名する」と怒りを込めてサイン。年配の女性は、「桜を見る会とんでもない」と署名しました。

青森県　安倍退陣で嘘のないまともな政治を　新婦人が青森駅前で宣伝

新日本婦人の会青森県本部は１月 16 日、青森駅前公園で新春宣伝。行動には 12 人が参加し、市民や観光客に呼びかけました。この日の行動では新署名の他、ヒバクシャ署名も訴えました。

岩手県　新署名呼びかけ、中東の緊張に「９条生かして平和外交を」と訴え

憲法改悪反対岩手県共同センターは１月 16 日、盛岡市内で行動、新署名を呼びかけました。署名の訴えの中では次つぎ対話になりました。すすんで署名した若い女性の２人連れは、「ＳＮＳでは中東で戦争になるかもと言っていて怖い。９条は平和を守るものですよね」と述べ、高齢の女性は、「トランプのために自衛隊員を海外で犬死させてはならない」、30 代の女性は、「日本が平和外交をやることは恥ずかしいことではない」などと語りつつ署名しました。

東京都　国会開会日に駅頭で宣伝・署名　江戸川区・新小岩駅前

戦争させない江戸川総がかり行動実行委員会は１月 20 日、国会開会日に合わせＪＲ新小岩駅前で「改憲発議許さない！安倍はただちに辞めろ」の宣伝を行い、新署名を訴えました。行動では改憲ＮＯ！　自衛隊の中東派遣反対、桜問題徹底追及のシール投票やチラシ配布も行いました。
行動には 17 人が参加、署名は 17。「前にやった」という人に、「新たに始めた署名です」と説明すると「それならやらないと」と言って署名してくれました。

東京都　42 人で高幡不動で元日宣伝　日野市

日野市の「市民アクションひの」に結集する市民運動や平和運動の仲間たち 42 人が、１月１日、初詣でにぎわう高幡不動尊前で参詣者にチラシを配布し、新署名、ヒバクシャ署名を訴えました。新署名はこの日が初お目見えで、50 人以上が応じました。

東京都　杉並区内５カ所の駅頭で街宣・署名活動

９条を変えるな！杉並市民アクションは、１月３日、区内５カ所の駅頭で 87 人が参加し「アベ政治を許さない！」スタンディング・街頭署名活動を実施しました。

東京都　雨の中新署名宣伝「安倍首相の執念断ち切ろう」調布市民の会

戦争はいやだ調布市民の会は、前夜からの雨が続く１月 15 日夕刻、仙川駅前に集まった 12 人が新署名の宣伝を行いました。高校生３人組が署名してくれました。「前にも書いたけど新しい緊急署名ならするよ」と中年の男性が 1000 円のカンパを添えて署名。雨が強くなり 45 分で中止にしましたが 21 人の署名が寄せられました。

神奈川県 「中東に哨戒機抗議」「政府は平和外交を」 海老名九条の会

海老名九条の会は１月 11 日、海老名駅前で宣伝、新署名を訴えました。約１時間の行動で 64 人の署名が寄せられました。

スピーチでは、自衛隊の哨戒機が中東に出発する際に、自衛隊員の家族が泣いていたことが報道されたことを紹介、日本政府がとるべき行動は９条にもとづく平和外交の徹底だ、などと訴えました。小さな子どもの手を引く母親が「平和は守りたい。活動ありがとうございます」と署名、80 歳の男性は「安倍さんの国民無視はひどい。早く退陣してほしい」と署名。

署名活動に始めて参加した女性は「高校生が自衛隊の中東派遣は反対と言っていたし、戦争体験者が署名してくれたこともうれしかった」などと感想を述べていました。

長野県 「戦争NO！」をかかげ新署名 憲法9条松本地域連絡会

憲法9条を守り広げる松本地域連絡会は１月９日、松本駅前で新署名を呼びかけました。地元の九条の会や女性団体などから 20 人が参加しました。「戦争ＮＯ！」の横断幕を掲げてリレートーク。中東情勢のトークを聞いた青年が「武力では何も解決しない」と署名しました。

約１時間の行動で 32 人が署名しました。

静岡県 「若者、自衛隊員の命を守りたい」と次つぎ署名 県憲法共同センター

憲法を守り生かす静岡県憲法共同センターは、静岡市葵区で 10 人が参加し１月９日、新署名の宣伝を行いました。署名 44 人分が寄せられました。

通り過ぎて戻って署名した女性は、「自衛隊員は海外に行くと思って入隊したわけではないだろうし、家族は不安だと思う。９条は変えさせてはいけない」、80 歳という女性は「大変な戦争を反省して９条ができたはず。戦争を繰り返してはいけない」などと語りました。「若者、自衛隊員の命を守りたい」と何人もの人と対話になりました。

岡山県 成人式会場で 164 回目の共同・宣伝行動 高梁市・高梁9条の会

高梁市の**高梁９条の会**は１月 12 日、成人式会場前で宣伝・対話・署名の共同行動を行いました。同会のこの行動は１６４回目、この日の行動には 17 人が参加し、新成人の青年たちに新署名を呼びかけました。またシール投票も行いました。

署名には 40 人が協力、シール投票には 49 人が参加しました。「平和が一番」と語る青年、母親から「９条は大切よ」と署名を勧められる青年もいました。市内で働くインドネシアの若者も「戦争はいけません」と署名にもシール投票にも参加しました。

愛媛県 「自衛隊にも、次の世代にも戦争させない」 憲法9条県民の会

憲法９条をまもる愛媛県民の会は１月９日、松山市の繁華街・大街道一番町口で宣伝、新署名に取り組みました。緊迫した中東情勢について、弁士が自衛隊の派兵を即時中止すべきと訴えると、「自衛隊にも、次の世代にも戦争させたくありません」と話して署名する人もいました。

？？「Ｑ＆Ａ」？？
「改憲発議に反対する全国緊急署名」について

「改憲発議に反対する全国緊急署名」を始めるにあたって、これまで取り組んできた３０００万署名運動の成果と問題点、今後の運動のすすめかたなどについて、事務局によせられているいくつかの質問に「Ｑ＆Ａ」のかたちでお答えします。

各地で奮闘してきた皆さんの中には、この時期の新署名への切り替えに戸惑っている方もおられます。全国市民アクションと総がかり実行委員会としては、これらの皆さんの疑問にできるだけお答えし、共に安倍改憲発議を阻止する大きな署名運動を展開したいと願っております。

ひきつづき、ご質問、ご意見などがあればおよせください。

①「新しい署名」を始めたのは どうしてですか？

先の参院選で改憲派が発議可能な３分の２の議席を失ったにもかかわらず、安倍首相は臨時国会終了後の記者会見（１２月９日）で「必ずや私の手で（改憲を）成し遂げていきたい」と語り、自らの自民党総裁任期の２０２１年９月までに実現する決意を語りました。

この安倍首相がめざす改憲スケジュールからみて、安倍改憲をめぐるたたかいは２０２０年の通常国会、臨時国会、２０２１年の通常国会の間に「改憲発議」と「国民投票」を許すかどうかの正念場になりました。この安倍首相の企ては絶対に阻止しなければなりません。

安倍首相はこの記者会見で「時がきたと考えればちゅうちょなく解散総選挙を断行する」とも述べました。この期間に衆議院議員総選挙に踏み切る可能性が濃厚です（２０２２年まで参議院議員選挙はありません）。改憲派は時期と条件を選んで、改憲を訴える総選挙を断行することができます。首相はそこで圧勝すれば、自らが企てる改憲が世論に支持されたと強弁し、改憲に反対している野党を分断し、両院で改憲に賛成する議員を３分の２以上確保し、ありとあらゆる手段を使って改憲発議を実現しようとするに違いありません。

この新しい「新しい段階」に入った安倍改憲策動に際し、総がかり行動実行委員会と全国市民アクション実行委員会は従来取り組んできた署名にかえて、あらためて「改憲発議阻止」に焦点を合わせた全国緊急署名運動への取り組みを呼びかけ、いっそうおおきな運動の展開をめざしています。

②署名の目標や期限は ありますか。

安倍首相は自らの自民党総裁任期の２０２１年９月までに改憲を実現するといいます。これを阻止して、この国が「戦争する国」への道を歩むことを止めたいと思います。目標はこの「安倍改憲を阻止するまで」ですが、とりわけ２０２０年は総選挙も予想され、ここで勝利し、改憲発議を阻止することが大きなポイントだと思います。

今回は特に全国的な数字の目標は立てません。それぞれの組織やグループが、それぞれの事情に合ったやり方で目標を立てるなどして取り組んでいただきたいと思います。

この間の２年にわたる署名運動の大変な努力のなかで、多少疲れてお休みしていた組織や市民の皆さんにも、再度、安倍改憲発議阻止の決意を固めて立ち上がっていただき、ともにより大きな運動を作り上げたいと願っています。

③ なぜ？「改憲発議阻止の緊急」署名 なのですか？

改憲をめざす安倍首相は、当面、憲法９６条が定める「各議院の総議員の３分の２以上の賛成で、国会が、これを発議し、国民に提案してその承認を経なければならない」にしたがって、国会発議に全力をかけてくるでしょう。「発議阻止」、これこそが当面する「緊急の課題」です。私たちはここに課題を絞った署名運動を展開することを通じて、より多くの人びとと対話して、世論を変え、安倍改憲反対の立憲野党を激励し、後押しして、市民と野党の共闘で衆参両院で改憲派に３分の２の議席をとらせないようにしなければなりません。そうすれば安倍首相らの改憲の企ては必ず破綻するでしょう。

④「安倍９条改憲ＮＯ！3000 万署名」の成果は どういうものでしたか。

「せっかく頑張って署名に取り組んできたのに、３０００万署名運動は無駄だったのですか」という声も聴きました。いいえ、決してそんなことはありません。

２０１７年秋に呼びかけられた「安倍９条改憲ＮＯ！全国統一署名（略称３０００万署名）」は、全国の市民によって熱心に取り組まれ、以降の２年間で約１０００万名分をあつめて国会に提出しました。この力が全国の草の根に強固な改憲反対の世論をつくり出し、立憲野党を励まし、国会の憲法審査会での自民党改憲案などの審議を実質的に阻止し、２年余りにわたって安倍 ９ 条改憲の発議を阻止し続けてきました。そしてその力が先の参議院選挙で、改憲勢力３分の２割れを勝ち取った原動力であったことは明らかであり、３０００万署名運動の成果はたいへんおおきなものがありました。

⑤ 3000 万署名の集約と国会提出について

従来の「安倍９条改憲ＮＯ！」の署名は、一応２０１９年の年内を区切りとしており、第２０１回通常国会の早いうちに請願署名として国会に提出します。しかし、これ以降も引き続き集まってきたものは随時集約して国会に提出します。決して無効になることはありません。みなさんのお手元に集まってきた署名はセンターにお送りください。

⑥ 3000 万署名運動の反省点にはどういうものがありましたか？

全国市民アクション・総がかり行動実行委員会の基本は、３０数団体の運動の統一であり、これが共同して闘い、さらに連帯を拡大し、その力をもって全国の草の根で市民との対話運動を繰り広げ、改憲反対の世論を大きくすることでした。このことが新しい運動の流れを作り、平和運動・憲法を生かす運動を大きく 飛躍させ、野党共闘を実質的に支えることになります。

しかし、署名の集約の仕方と、署名の到達数の発表の仕方については重要な問題がありました。２０１８年５月３日の東京の憲法集会で、「それぞれの団体から報告のあった集約数を単純に合算した数」を到達数として「１３５０万名分」と発表しました。その後、発表数と国会への提出数との間で、相当数の差があることが判り、各運動団体へ未提出の署名の東京事務局への提出をお願いしてきましたが、この差が埋まりませんでした。事務局に報告された中央の各団体からの署名数は電話などで掌握した「報告数」で、署名の現物では確認しておりませんでした。運動の実態をみると、それぞれの地方組織がいくつかの中央組織に参加しており、それぞれがそれぞれの参加する中央組織に報告したため、ここでダブルカウントが生じ、結果として約４００万名分の差が生じていることが判明しました。

２０１９年６月２７日現在で国会に提出されている署名数は９４７万９９７７名分です。
にもかかわらず、総がかり行動実行委員会として、２０１９年５月３日の大集会でも、発表署名数の修正をしないまま、ひきつづき東京事務局への署名の集約を求め、公表が今日まで遅れました。この間、署名の到達数についてのご質問が多々ありましたが、回答できませんでした。この点を含め、全国アクションと総がかり実行委員会として、全国で署名に取り組んでいただいたみなさま、また関係のみなさまにお詫び申し上げ、今後こうした誤りを繰り返すことのないよう、対処します（２０１９年９月４日「総括と基本的取り組み方針」）。

⑦ 集計の報告に生じたダブルカウントに、今後はどのように対処しますか？

前項で説明したような問題を避けるためには以下のことが必要と考えております。
署名運動の過程で各参加団体が電話などで進行状況を集約して課題や取り組み方向の分析をすることなどは必要で、当然のことであり、また、運動組織の上部団体や横並びの各地の連携組織として、それぞれ集約すれば一定のダブルカウントは避けがたいことでもあります。問題はそこにはありません。

今後はその集約数の合計をアクション全体で到達した署名数として発表するのではなく、あくまで請願署名として（内閣に提出する、請願署名以外の物は別として）国会に提出した署名数の合計に限って確認し、発表する（ネット署名など、請願ではなく、内閣に提出した署名数は別に集約し、合算することができます）のが妥当と考えます。

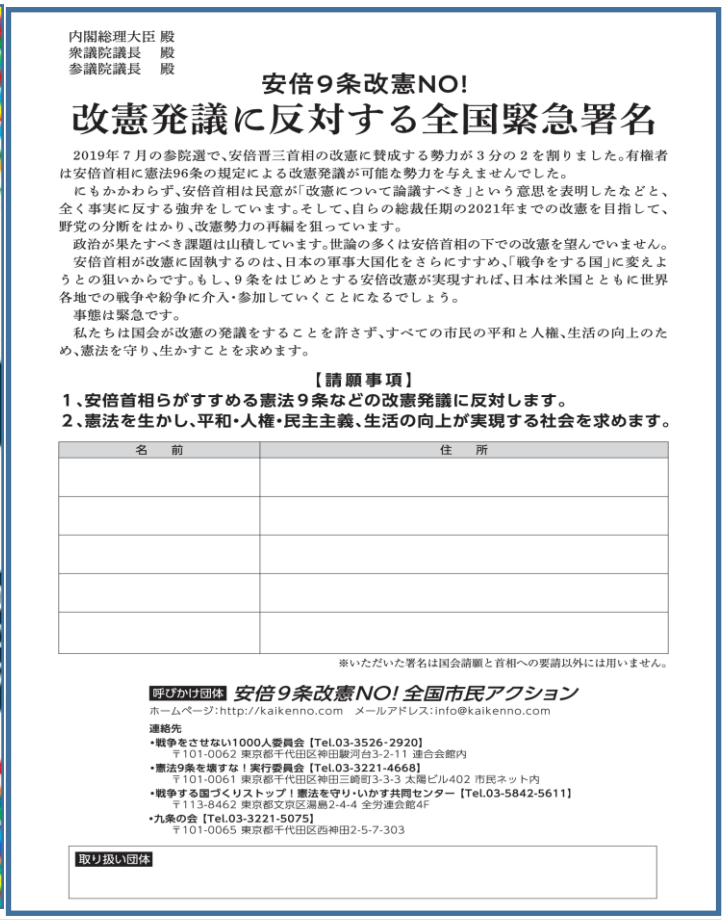
●終わりに

繰り返しになるかと思いますが、あらたに取り組みを呼びかける「改憲発議に反対する全国緊急署名」は、安倍首相が自らの自民党総裁としての任期の迫った現段階で、懸命に改憲をめざして動きを強めてくることが予想されるもとで、これに全力を挙げて立ち向かい、阻止する一大運動になります。

国会内の立憲野党各党と、全国の安倍改憲に反対する市民が力を合わせて、「改憲発議」をとめるための、文字通り「緊急」の全国署名です。

これをもって、街頭で、職場で、学園で、居住地域で、市民の中に入り込み、この時期の署名の意義を訴え、すでに３０００万署名を書いてくれたひとびとをふくめ、改めて署名をお願いし、力強い署名運動の波を起こし、対話を広げ、改憲反対の世論を起こしましょう。

２０１９年１２月２９日



内閣総理大臣 殿
衆議院議長　殿
参議院議長　殿

安倍9条改憲NO!

改憲発議に反対する全国緊急署名

2019年７月の参院選で、安倍晋三首相の改憲に賛成する勢力が３分の２を割りました。有権者は安倍首相に憲法96条の規定による改憲発議が可能な勢力を与えませんでした。

にもかかわらず、安倍首相は民意が「改憲について論議すべき」という意思を表明したなどと、全く事実に反する強弁をしています。そして、自らの総裁任期の2021年までの改憲を目指して、野党の分断をはかり、改憲勢力の再編を狙っています。

政治が果たすべき課題は山積しています。世論の多くは安倍首相の下での改憲を望んでいません。

安倍首相が改憲に固執するのは、日本の軍事大国化をさらにすすめ、「戦争をする国」に変えようとの狙いからです。もし、９条をはじめとする安倍改憲が実現すれば、日本は米国とともに世界各地での戦争や紛争に介入・参加していくことになるでしょう。

事態は緊急です。

私たちは国会が改憲の発議をすることを許さず、すべての市民の平和と人権、生活の向上のため、憲法を守り、生かすことを求めます。

【請願事項】

１、安倍首相らがすすめる憲法９条などの改憲発議に反対します。
２、憲法を生かし、平和・人権・民主主義、生活の向上が実現する社会を求めます。

名　前	住　所

※いただいた署名は国会請願と首相への要請以外には用いません。

呼びかけ団体　安倍９条改憲NO! 全国市民アクション
ホームページ:http://kaikenno.com　メールアドレス:info@kaikenno.com

連絡先
・戦争をさせない1000人委員会【Tel.03-3526-2920】
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2-11 連合会館内
・憲法9条を壊すな！実行委員会【Tel.03-3221-4668】
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3-3-3 太陽ビル402 市民ネット内
・戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター【Tel.03-5842-5611】
〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館4F
・九条の会【Tel.03-3221-5075】
〒101-0065 東京都千代田区西神田2-5-7-303

取り扱い団体

■■■■■■■■■当面の主な行動■■■■■■■■■■

◆1 月 28 日（火）18：30～19：30
名称：戦争するな！自衛隊の中東派兵反対！有志連合に加担するな！１・２８首相官邸前行動
場所：首相官邸前
主催：戦争させない・9 条壊すな！総がかり行動実行委員会

◆1 月 29 日（水）18：30～19：30
＊【12：00～13：00 は中止になりました】
名称：ＳＴＯＰ！安倍改憲発議　総がかり行動緊急署名街頭宣伝
場所：新宿西口
主催：戦争させない・9 条壊すな！総がかり行動実行委員会
安倍 9 条改憲 NO！全国市民アクション

◆2 月 6 日（木）18：30～
名称：改憲発議阻止！安倍政権打倒！2・6 市民集会
場所：北とぴあ　「ＪＲ王子駅」下車２分
主催：戦争させない・9 条壊すな！総がかり行動実行委員会
安倍 9 条改憲 NO！全国市民アクション

◆2 月 12 日（水）14：00～
名称：大幅な計画変更でどうなる　辺野古新基地建設
対政府要請＆公開質問　講演会
場所：参院議員会館 101 会議室
主催：戦争させない・9 条壊すな！総がかり行動実行委員会

◆2 月 19 日（水）18：30～
名称：19 日行動（詳細未定）
場所：国会議員会館前
主催：戦争させない・9 条壊すな！総がかり行動実行委員会
安倍 9 条改憲 NO！全国市民アクション

◆2 月 20 日（木）18：30～
名称：自衛隊中東派兵に反対し閣議決定の撤回を求める集会
場所：文京区民センター
主催：改憲問題対策法律家 6 団体連絡会・戦争させない 9 条壊すな！総がかり行動実行委員会